



2026年6月4日

各 位

会社名 泉州電業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西村 元秀  
(コード番号: 9824 東証プライム)

問合せ先  
専務取締役兼執行役員管理本部長 島岡 修子  
(TEL 06-6384-1101)

### 2026年10月期第2四半期(中間期)個別業績と前期実績値との差異、 通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2026年10月期第2四半期(中間期)の個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2025年12月9日に公表いたしました2026年10月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

併せて、本日開催の取締役会において、2026年4月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2026年10月期の期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年10月期第2四半期(中間期)個別業績と前期実績値との差異について

##### (1) 2026年10月期第2四半期(中間期)個別業績と前期実績値との差異(2025年11月1日~2026年4月30日)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	65,309	4,789	3,315	190.44
実績値(B)	72,970	5,539	3,769	220.23
増減額(B-A)	7,660	750	454	—
増減率(%)	11.7	15.7	13.7	—

(注) 当社は2025年10月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式89,200株の取得を行いました。「1株当たり中間純利益」については、当該取得に関する自己株式数の増減を考慮し、算定しております。

##### (2) 2026年10月期第2四半期(中間期)個別業績と前期実績値との差異の理由

当第2四半期(中間期)の個別業績は、建設・電販向けは資材高騰や人手不足などにより工期の遅れなどがありました。半導体製造装置向け及び工作機械向けの需要が回復したことから、売上高及び各利益が、それぞれ前期実績値を上回りました。

#### 2. 2026年10月期通期連結業績予想の修正について

##### (1) 2026年10月期通期連結業績予想の修正(2025年11月1日~2026年10月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	144,000	10,700	11,000	7,700	452.78
今回修正予想(B)	154,000	11,200	11,700	8,500	499.82
増減額(B-A)	10,000	500	700	800	—
増減率(%)	6.9	4.7	6.4	10.4	—
(参考) 前期実績 (2025年10月期)	135,591	8,952	9,272	6,717	387.63

(注) 当社は2025年10月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式89,200株の取得を行いました。また、当社は2026年4月24日開催の取締役会決議において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、これらの取得及び取得予定等の自己株式数の増減を考慮し、算定しております。

(2) 2026年10月期通期連結業績予想の修正の理由

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結会計期間の業績が予想を上回ったことに加え、引き続き半導体製造装置向け及び工作機械向け需要が回復傾向で推移することが予想されることから、連結の売上高及び各利益の見直しを行い、それぞれ前回予想から上記のとおり修正いたします。

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年12月9日公表)	前期実績 (2025年10月期 中間)
基 準 日	2026年4月30日	同左	2025年4月30日
1株当たり配当金	80円00銭	75円00銭	75円00銭
配当金総額	1,368百万円	—	1,301百万円
効力発生日	2026年7月2日	—	2025年7月2日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2025年12月9日)		75円00銭	150円00銭
今回修正予想		80円00銭	160円00銭
当 期 実 績	80円00銭		
前 期 実 績 (2025年10月期)	75円00銭	75円00銭	150円00銭

(3) 修正の理由

当社は、安定的な配当を維持することを基本方針として、連結業績、内部留保の水準等を考慮し、総合的に利益配分を判断しております。

第2四半期連結会計期間の業績が、本日発表の「2026年10月期第2四半期（中間期）決算短信」のとおり堅調に推移したことに伴い、中間配当金を直近の配当予想の1株当たり75円から5円増配の1株当たり80円とすることにいたしました。

また、通期の連結業績予想も上記業績予想の修正のとおり、半導体製造装置向け及び工作機械向け需要が回復傾向で推移することが予測されることから、期末配当予想につきましても直近の配当予想の1株当たり75円から5円増配の1株当たり80円とさせていただきたいと存じます。

これにより、2026年10月期の年間配当予想は、1株当たり160円となります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績及び配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。